the 49th Hokkaido Balloon Festival

8/12(金)～14(日) 第49回 北海道バルーンフェスティバル

三年ぶりの開催となりました上士幌の夏の風物詩、第49回北海道バルーンフェスティバルが3日間の日程を終了し、無事閉会しました。

今大会は天候にも恵まれ、約40基の熱気球が上士幌の大空を彩りました。

全国各地から参加いただいたバルーニストの皆さまに厚くお礼申し上げます。

競技フライトは3日間で3 つのタスクが行われ、参加チームは上士幌の空を楽しみながらも白熱した闘いが繰り広げられました。

競技の結果、チーム瀬戸内飛行少年団（ パイロット榎本さん、松永さん、金榮さん）が総合優勝に輝きました。

榎本さんは、「 大学時代から上士幌の空を飛んでおり、地の利があったことと、グランプリにも参加している松永・金榮両パイロットの実力の高さがかみ合って優勝することができた。」と今回の大会を振り返り、「 次回の第50回大会にも出場し、優勝を狙いたい。」と来年への抱負を語りました。

バルーンフェスティバル会場では、競技フライトのほかバルーン商店街や熱気球体験搭乗、STVラジオの公開収録などさまざまなイベントで来場者が賑わいました。

この度の北海道バルーンフェスティバルを通して、多くの方のご協力、ご支援を頂き、関係者ならびに町民の皆さまに、改めて厚くお礼申し上げます。